

事務事業名		他事業関連(リニア含む)下水道整備事業			会計	下水道		実施区分		
H28担当課等名		下水道課		H28係等名	下水道整備係			H27係等名	下水道整備係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	他事業の進捗に伴い新設及び布設替を必要とする管路施設				対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	・当市の公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全 ・下水道本管の新設及び布設替え					対象管路延長(Km)		0.25	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	新設及び布設替を必要とする管路施設延長 (Km)			0.1	0.25	0.33	0.33		
	定性目標									
事業概要	JR、国、県、市の実施する事業に伴い必要となる下水道本管の新設及び布設替を関係機関と連携して進めた。									
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 他事業関連管路布設替及び管路整備 青木東鼎線 外3ヶ所				1 施工線路延長			1 L=251.8m		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		16,562	15,043	15,043	31,200	[28特定財源] (そ)布設替工事補償金 17,700千円 (そ)使用料 13,500千円				
国庫支出金						[27特定財源] (そ)布設替工事補償金 11,731千円 (そ)使用料 3,312千円				
県支出金						打切決算に伴う未収金10,510千円 打切決算に伴う未払金1,298千円				
起債						[26特定財源] (そ)布設替工事補償金 13,909千円 (そ)使用料 2,653千円				
その他		16,562	15,043	15,043	31,200	[補足]28年度より企業会計方式へ移行するため、科目コード及び名称が変更となる。また、下記の「細々目名」は、「目名」と読み替える。				
一般財源										
人件費計(千円)②		3,576		3,218						
正規職員所要時間		1,000		900						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		20,138	15,043	18,261	31,200					
事業内容・目標達成状況の振り返り	関係機関等(県建設事務所、市土木課)との調整により、下水道本管の布設替を実施して、当該年度目標が概ね達成でき、経済的な事業実施が図られた。									
改革改善の考え方	①問題点	公共下水道事業計画を変更(区域拡大)する事態になった場合の財源確保。								
	②改革提案	第1次下水道事業経営計画(H26-30)のなかで、事業費の平準化と整備の効率を重視していく。多方面からの情報収集を基に関係機関等との協議を密に行い経済的・効率的な事業実施を行う。								